

## I. 総括的概要

20年度の日本商工会議所青年部（日本YEG）は「Let's TRY! YEGスクラムで、ビジネスフィールドを突っ走れ！」をスローガンに、以下の3テーマを中心に活動を展開した。

第1のテーマは、「YEGスクラムの強化」。各地商工会議所青年部（YEG）の連合体組織として、フェイストゥフェイスとネット上の両方の場で、交流と連携を深める機会の増加を図るとともに、YEG間のコミュニケーションを円滑にし、情報が双方向に流れるよう努めた。

第2のテーマは、「ビジネスフィールドの拡大」。全国26,000人のYEGメンバーのネットワークを生かし、メンバー間の連携による新たな事業展開の支援を行った。また、YEGメンバーの商売につながる具体的なビジネスチャンスやビジネスヒント等を積極的に提供した。

第3のテーマは、「真の経営者・リーダーづくり支援」。YEGメンバーは、地域の中小企業の経営者として他の模範となる重要な役割を担っている。日本YEGは、研修プログラムの実施、有効な研修情報の提供等を通じて、真の経営者・リーダーづくりの支援を行った。

具体的な活動としては、会員相互の「親睦・交流」「研修・研鑽」を促進し、各地のYEG活動の活性化を図ることを目的として、全国9ブロックにおいてブロック大会を開催した。また、11月に滋賀県大津市で「第28回全国大会びわ湖大津大会」を開催し、3,812名の参加を得た。さらに、21年2月には、静岡県浜松市で1,374名の参加を得て「第26回全国会長研修会浜松会議」を開催し、各地商工会議所青年部の意識高揚、連携強化等を図った。加えて、20年度は日本商工会議所が「商工会議所環境行動計画」を策定し環境問題への取り組みを本格的に開始したことを受け、青年部においても第53回会員総会にて「商工会議所青年部環境行動宣言」を採択し地球温暖化対策に積極的に取り組むこととした。このほか、地域やビジネスの活性化や青年部活動の模範となる事業に取り組んだ青年部を表彰するYEG大賞や、青年部会員を対象に経営能力やプレゼンテーション能力の資質向上を図るビジネスプランコンテスト等、多岐にわたる活動を展開した。

なお、21年3月末現在の青年部設置数は444カ所（516商工会議所中の設置率86.0%）、うち日本商工会議所青年部加入は402カ所（加入率90.5%）となっている。

## 平成 20 年度日本商工会議所青年部事業計画

### 【スローガン】

Let's TRY!  
YEGスクラムで、ビジネスフィールドを突っ走れ!

### 【会長所信】

『One for all , All for one』

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」  
この言葉の意味を噛みしめながら、  
YEGメンバー26,000人の言魂をしっかりと受け止め、  
“One for all, All for YEG”  
400YEGと地域のために役に立ちたいと思います。

日本の経済が、全体的には緩やかな回復を遂げ堅調に推移している一方、地域間格差、企業間格差、業種間格差はますます広がり、多くの中小零細企業にとってはなお景気回復の実感がありません。そして日常生活でも好景気を実感しづらいというのが現状です。

また、相も変わらず企業の不祥事が続き、数年で急成長を遂げマスコミから時代の寵児としてもてはやされた起業家の幾人かもモラルの欠如や法令違反により失墜したり、老舗と言われる企業でさえ事件を引き起こしています。自分中心、お金中心の偏重な考え方では企業は存続できず、法令遵守（コンプライアンス）はもとより、企業の社会的責任（CSR）や経営道徳がますます問われる時代になってきました。

このような時代にわれわれ青年経済人に求められることは何でしょうか？それは「真の経営者たれ！」ということだと考えます。数年前とは比較にならないほど時代の変化のスピードが激しい今こそ、「何のために会社やお店が存在するのか」という自企業が存在する社会的価値をしっかりと持ち続け、顧客のニーズやウォンツを的確に捉え、より良い商品やサービスを創造し提供できる、正しい倫理観をもった経営者やリーダーが必要とされているのではないのでしょうか。そして商工人の集まりであるYEGは、そのような「真の経営者」としての資質を研く学びの場でありたいと思います。

YEGメンバー一人ひとりの地域に対する熱意、行動こそがYEGの原点です。無力は何も生みだしません、微力には人の輪をつくる力があります。“1人の声は小さくても、10人の声は意見となり、100人の声はまちを動かし、1,000人の声は地域を動かし、10,000人の声は国をも動かす！”のだと思っています。だからその原点がたとえ小さな波紋であっても、YEGという絆が共感と連鎖を呼び、次第に大きな波へと変化していくことが、26,000人のネットワークを有するYEGの素晴らしさであり今のYEGに必要なとされているのだと考えます。この絆がより強く結ばれ、商売を語りあい、情報を交換しあい、そして心を支えあえる仕事と人生の仲間が大いにつくれるYEGでありたいと思います。

いつの時代も若さと情熱をもって積極果敢に夢にチャレンジする青年が地域に活力を与えます。地域の青年経済人として確固たる責任と自覚の下、積極果敢に行動すること、即ちレッツトライこそYEGの証です。この心意気をもって、YEGの基盤である商売と地域の発展に向かって、すべてのYEGがスクラムを組もうではありませんか。そして、ビジネスフィールドを共に駆けめぐろうではありませんか。

日本商工会議所の青年部として、商工会議所青年部の連合会組織としてその責任を果たすべく、全力で活動して参りますこととお約束します。どうぞよろしくお願ひします。